

「おはよう」から始めよう！

あいさつ・声かけ運動

地域社会での人間関係の希薄化、家庭や地域社会の教育力の低下などから、青少年の様々な課題や問題が生じています。

こうした課題や問題を解決するためには、まず、地域の大人と子ども、大人同士、子ども同士のコミュニケーションを広げることが大切です。

そのきっかけづくりとして、青少年育成茨城県民会議は茨城県と大好きいばらき県民会議とともに、平成16年度から「あいさつ・声かけ運動」を展開しています。

11月は、「いばらき教育月間」に呼応し、「あいさつ・声かけ運動」強調月間としています。

「あいさつ・声かけ運動」標語の募集と表彰を行いました

運動の一層の普及啓発を図るため新たに標語を募集しました。37,603点の応募があり、その中から、優秀作品を小、中、高校・一般の部各部門2作品、特別賞1作品を選定しました。

表彰は、平成17年11月1日(火)水戸市民会館で開催された、みんなで教育を考える「いばらき教育の日」推進大会において行いました。

茨城県知事賞

さわやかな あいさつ一つで 変わる街
取手市立取手第二中学校3年 麻生 優太

茨城県議会議長賞

元気よく 「おはよう」言えたら 笑顔の日
大子町立大子西中学校3年 吉成 みゆき

茨城県教育委員会教育長賞

あいさつが つくる笑顔で まちづくり
行方市立玉造小学校4年 大和田 健太

茨城県警察本部長賞

あいさつで パツと広がる 笑顔の輪
土浦市立真鍋小学校5年 株木 翔也

大好き いばらき 県民会議理事長賞

あいさつの 声が聞こえる 幸せ地域
東海村 石井 由美子 (一般の部)

(社) 青少年育成茨城県民会議会長賞

あいさつは やさしい気持ちの プレゼント
水戸市 山王 和子 (一般の部)

(社) 青少年育成茨城県民会議特別賞

あいさつで こころのてんき はれマーク
稲敷市 田中 優花 (5歳)

標語を「あいさつ・声かけ運動」にご活用ください。

「あいさつ・声かけ運動」街頭キャンペーン



平成17年11月1日(火)・7日(月)「さわやかマナーアップキャンペーン」とあわせ水戸駅、新鉾田駅、土浦駅、下館駅、日立駅で市町村民会議、関係機関・団体の関係者と高校生が参加して、通勤者や通学者に「おはようございます」「いってらっしゃい」などと元気にあいさつ・声かけをしました。

平成17年11月広島県、栃木県で児童が被害者になる痛ましい事件がありました。

「あいさつ・声かけ」は、地域の方々がお互いに顔見知りになることで、不審者が地域に入りにくくなる犯罪の抑止効果も期待できます。

そうした事件が二度と起こらないよう、12月に茨城県と青少年育成茨城県民会議、大好きいばらき県民会議は、市町村、市町村民会議、青少年育成団体・地域の方々に運動の一層の推進を呼びかけました。184の団体から139,232部の啓発用チラシの希望がありました。

2年目となったこの運動は、県内の全小中学校区で取り組まれています。



平成18年度も、子どもたちが日常生活を送る地域の中で普段にあいさつ・声かけが交わされるよう、市町村民会議等の関係団体、機関と連携し、県民の皆さんと一緒に運動を展開していきたいと思っています。

啓発用チラシ、ポスター、平成17年度の実践活動事例集を差し上げます。ご活用ください。

のぼり旗(写真)も貸出しますので、青少年育成茨城県民会議にお問い合わせください。